

科目名 (英)	美容実習(カット&カラー) (cut&color)	必修 選択	必修	年次	1年	担当教員	佐藤/岩田/藤雄/富武/川井
学科・コース	美容師科	授業 形態	講義/実技	総時間 (単位)	60 (2)	開講区分	前期
				曜日・時間	月曜日:1.2限 火曜日:1.2限 木曜日3.4限		
【授業の学習内容と心構え】(実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する) 各美容室で美容師経験があり今も現場で活躍し続けている。カット、カラーの知識も豊富で常に最新の技術・知識をお客さまに提供している。授業では分かりやすく丁寧な指導で専門技術の基礎を理解してもらいます。							
【到達目標】 カット・カラーリングの基礎技術、知識を習得し現在の美容室ではどのように取り入れられているか理解する。							
【使用教科書・教材・参考書】 □ ウィッグ・カット道具一式・カラー道具一式・ブラシ類・ドライヤー・実習靴・シート・雑巾・スプレイヤー・アイロン・スタイリング剤				【授業外における学習】			
回				回	授 業 概 要		
1	【授業単元】 【授業形態】 講義・実習 【到達目標】 カット基礎知識を学ぶ ・準備、作業がスムーズに進むように手順を理解する 道具のセットアップの仕方、コームの使い方、シェーブの仕方 ブロッキング、シザーズの開閉 フリーハンドでのワンレングスカット			9	【授業単元】 【授業形態】 実習 【到達目標】 小テスト(全頭) 10点 50分 ・ブリーチ剤を使用してカラーを行うことができる ・ウィッグ②(全頭)、中間～毛先、根元、 ベタ(シャンプー前)シャンプードライ		
2	【授業単元】 【授業形態】 実習 【到達目標】 小テスト(パネルを持つてのワンレングスカット) 10点 ・正確なブロッキングやスライスを取る ・根元から毛先まで頭の丸みを意識したシェーブ ・カットラインに目線を合わせる ・ウィッグ①使用、パネルを持つてのワンレングスカット			10	【授業単元】 【授業形態】 講義・実習 【到達目標】 現役美容師によるカット・カラーリングの応用技術を学び技術の幅を広げ、最新の技術や知識を身に付ける		
3	【授業単元】 【授業形態】 実習 【到達目標】 ・レイヤーカットを理解する ・ウィッグ①使用			11	【授業単元】 【授業形態】 【到達目標】 現役美容師によるカット・カラーリングの応用技術を学び技術の幅を広げ、最新の技術や知識を身に付ける		
4	【授業単元】 【授業形態】 実習 【到達目標】 ・グラデーションカットを理解する。 ・ウィッグ②使用			12	【授業単元】 【授業形態】 【到達目標】 現役美容師によるカット・カラーリングの応用技術を学び技術の幅を広げ、最新の技術や知識を身に付ける		
5	【授業単元】 【授業形態】 実習 【到達目標】 小テスト(パネルを持つてのワンレングスカット) 10点 ・グラデーションカットを理解する。 ・ウィッグ②使用			13	【授業単元】 【授業形態】 実習 【到達目標】 定期試験準備 カラーリング		
6	【授業単元】 【授業形態】 講義・実習 【到達目標】 ・カラーリングの基礎知識を学ぶ ・準備、作業がスムーズに進むように手順を理解する(掃除まで) ・道具のセットアップの仕方、ハケの使い方、乳化シャンプーの手順、カラー授業での注意 点説明 ・セットアップ、おしゅれ染めの手順説明と注意、トレーニングクリームでの練習 ・ウィッグ①使用 サイド部分での練習(中間～毛先、放置、根元、シャンプー前ベタ塗り)			14	【授業単元】 【授業形態】 実習 【到達目標】 定期試験50点 定期試験の実施		
7	【授業単元】 【授業形態】 実習 【到達目標】 中間試験20点 ・トレーニング剤でのおしゅれ染めの作業を理解する ・きれいに作業することを意識する ・(全頭)リタッチ、(右側)中間～毛先、根元、ベタ(シャンプー前)			15	【授業単元】 【授業形態】 講義・実習 【到達目標】 定期試験フィードバック		
8	【授業単元】 【授業形態】 実習 【到達目標】 ・カラー剤を使用したおしゅれ染めを身につける ・スムーズな作業をする ・ウィッグ①(左半頭)中間～毛先、根元、ベタ(シャンプー前)シャンプードライまで * 地肌カラー剤が残らないように、しっかり乳化を行う。片付けながら、作業を行う。 薬剤:1剤30g、2剤60cc			【評価について】 ・カット・カラーリングの基礎技術、知識を習得し現在の美容室ではどのように取り入れられているか理解する。 ・自分がイメージしたものを作品として表現できている。。			
【特記事項】							